

尾崎 响 師範 文部科学大臣表彰

文部科学大臣表彰の

栄に浴して

全日本合気道連盟 理事長

尾崎 响

このたび、文部科学大臣より「令和四年度生涯スポーツ功労賞」を拝受いたしました。このことはひとえに合気道道主植芝守央先生をはじめ、関係者の皆様のご指導があったからであります。心から感謝し、厚く御礼を申し上げます。

昭和三十六年四月、駒澤大学入學と同時に合気道部に入部。大澤喜三郎師範に師事しました。大学卒業後の昭和四十二年一月、テレビ番組制作の仕事に従事しながら、東京・三鷹市新川に春清寺合気道場を立ち上げました。昭和四十六年、大田区合気道会を設立すると同時に大田区合気道連盟を組織し、会長に就任。以来、地域における青少年育成強化に取り組んでまいりました。その後、(公財)大田区体育協会副会長に就任。同時に(公財)東京都体育協会常務理事として長年にわたって東京都の体育行政に携わってまいりました。平成十八年、東京都合気道連盟の理事長に就任。三期七年の間に加盟団体数を六十七団体から百七十六団体まで拡大しました。平成十九年度からは全日本合気



道連盟の理事長をお引き受けし、現在、五期目です。あわせて国際合気道連盟の高等委員を仰せつかっております。

また、現在、大田区合気道連盟の会長を勤めながら大田区合気道会、西馬込合気道会、三中含気道会、横浜市立みなと総合高等学校の合気道部を指導。毎月十日間、十六年前に故郷・北海道紋別郡中湧別に設立した合気道オホーツク中湧別道場に向かい、合気道の指導を行っています。

この年まで元気に活動出来たのは正しく合気道のお陰です。今回の受賞を機により一層、精進し、残された人生を合気道に捧げたいと心に誓っております。ありがとうございました。

愛知県 連盟

生涯スポーツ功労賞受賞

小牧合気会

久木田 一郎

令和四年度生涯スポーツ功労賞受賞は、開祖植芝盛平翁大先生が残してくださった合気道に出会えたことです。故岩田一空斎先生、磯山博先生を始め、素晴らしい多くの先生方に恵まれご指導いただき、多くの道友と稽古できたおかげです。皆様のおかげがえのない絆に感謝致します。

昭和六十年三月、職場であった航空自衛隊小牧基地道場を小牧市武道館で開設しました。次第に地域の方も参加するようになり約四十年、平成六年から小牧市体育協会(現小牧市スポーツ協会)に加盟し支援を頂き、地域スポーツ活動の一翼を担い、合気道の普及に努めてまいりました。その中でも平成六年から毎年演武大会を実施するなど、地域の皆様に合気道



を知らしめることができました。八十三歳という高齢ではありますが、おかげさまで身体は元気です。

今年には年男となる卯年生まれです。油断して亀に負けないよう、ますます精進して合気道発展のため尽力する覚悟です。

◇活動状況

小牧道場(小牧市武道館)

少年の部

土曜日 午後五時から六時三十分

日曜日 午後二時三十分から三時

レディースクラブ

日曜日 午後二時三十分から四時

一般の部

土・日曜日 午後六時三十分から九時

桃花台道場(光ヶ丘中学校)

少年の部

月・金曜日 午後七時から八時

一般の部

月・金曜日 午後八時から九時

岩崎道場(岩崎中学校)

少年の部

水曜日 午後七時から八時

一般の部

水曜日 午後八時から九時

有段者会(一空会)(小牧市武道館)

毎月第三日曜日 午後二時三〇分から四時

以上、休むことなく指導を行っています。

香川県連盟

生涯スポーツ優良団体表彰を受けて

香川県合気道連盟

この度香川県合気道連盟は、「生涯スポーツ優良団体」として文部科学大臣表彰（十月十日付け）を受けることになり、十月十四日に表彰式に出席しました。香川県合気道連盟がこのような栄誉を受ける事は身に余る光栄であり、偏に道主植芝守央先生はじめ、皆様方のご指導の賜物と深く感謝しております。

香川県合気道連盟は平成二十三年に設立され、平成二十五年に香川県体育協会



左 西原理事長、右 山本会長

（現香川県スポーツ協会）に加盟し、香川県教育委員会主催の行事にも参加するようになりました。また地域社会合気道指導者研修会で、磯山博本部師範をはじめ、本部道場指導部師範を中央講師にお迎えし、研鑽に励んで参りました。香川県教育委員会主催の「県民スポーツ・レクリエーション祭合気道大会」では、連盟会員による演武に加えて、初心者体験教室を開き、地元の合気道普及を図って参りました。また香川県立武道館主催の種々の行事（武道教室、土用稽古、スポーツの日施設開放事業、寒稽古等）に県連盟から講師を派遣し、合気道の発展に尽力しております。ただ三年前の一月に発生した新型コロナ感染により、当連盟の活動も大きな影響を受けました。一日も早いコロナ感染の収束を願うばかりです。

昨年度の香川県教育委員会からの「教育文化功労者」表彰に続き、今回文部科学大臣表彰を受け、会員一同身の引き締まる思いであります。この表彰を契機に更なる精進を決意している次第です。今後ともご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

（香川県合気道連盟理事長 西原 浩）

第18回全日本合気道連盟講習会 第28回全東北合気道演武大会

第十八回全日本合気道連盟講習会（全日本合気道連盟主催）が十月十六日、第二十八回全東北合気道演武大会（東北合気道連盟、東北学生合気道連盟主催）が十月十五日、ともに岩手県菅野武道館で開かれた。

来賓には、盛岡市長代理の白石雄太盛岡市交流推進部参事兼スポーツ推進課長、臼澤勉岩手県議会議員、高松秀一岩手県菅野武道館長が臨席された。コロナ禍を超え東北六県から延べ約五百人が参加。日頃の稽古で磨き上げてきた技を披露し、交流を深めた。演武の出場者は、少年少女、高校生、大学生から高段者まで各年代にわたり、投げ技、固め技から武器取り、多人数掛け等、多彩な技が繰り広げられた。

二日目の講習会では、尾崎响全日本合気道連盟理事長からご挨拶をいただいた。演武大会で総合演武を披露された植芝本部道場長が、講習会の特別講師を務めた。

主管団体である岩手県合気道連盟の日高浩会長は、「充実した指導に感謝し、コロナ感染防止に留意し、これまで以上に合気道の発展に努めていきたい」と話していた。

（岩手県合気道連盟会長 日高 浩）



第10回全国合気道指導者研修会



第十回全国合気道

指導者研修会は十一月四日から六日まで日本武道館研修センター（千葉県勝浦市）にて（主催（公財）日本武道館、（公財）合気会）開催された。本研修会は学校教育における合気道の指導法に関する実技と講義を行い、学校における合気道の指導の充実に資することを趣旨に行われ十回目を迎えた。

講師は植芝充央合気道本部道場長、南部さおり日本体育大学スポーツ文化学部武道教育学科教授、尾崎响全日本合気道連盟理事長、林典夫（公財）合気会常務理事、金澤威本部道場指導部師範、森智洋同師範、日野皓正同師範、助講師に梅津翔同指導員、桑原将

太同指導員を迎え、保健体育科教員・学校関係者四名、全国の都道府県より連盟関係者二十三名が参集した。

四日の開講式では主催者として植芝守央道主が「武道必修化当初合気道の採用校は三十校に満たない状況でしたが、現在七十一校にまで広がっており、また複数種目ということ合気道を取り上げていただいては中学校も増えてきております。十年間の実績と努力が実を結んでいると思います。これからますます広がるよう、合気道の良さを中学校や高等学校に進めていくことが合気会の方針でございます」と挨拶。続いて吉川英夫（公財）日本武道館理事・事務局長より「学校の授業において合気道は教材の一つとなります。教材を使って何を教えたか、それを先生方は考えていただいて実りある研修会にしたい」と挨拶があった。

研修会は植芝道場長による講義・稽古で始まり、合気道の歴史、稽古方法、技法の説明があった。続いて金澤師範による「実技」が行われた。

五日は梅津指導員による中学校合気道指導法①、日野師範による中学校合気道指導法②が行われ、保健体育科教員と学校関係者を対象に中学校武道授業に即した各技の指導法が行われた。また都道府県連盟関係者は尾崎理事長の司会進行による全国指導者研修①に出席し、「女性

指導者の普及について」をテーマにグループ討論が行われた。午後は、南部教授による「武道指導とハラスメント」の講義が行われた。

続いて日野師範、梅津指導員、桑原指導員による中学校合気道指導法③が行われ、指導法①②の内容を基に体育科教員・学校関係者による模擬授業が行われた。模擬授業は松井章洗群馬県立渋川高等学校保健体育科教諭、日高己喜沖縄県うるま市立伊波中学校保健体育科教諭、三浦敏仙台市立加茂中学校保健体育科教諭、大谷良明茨城県古河市立下辺見小学校校長がそれぞれ担当した。三浦教諭、大谷校長による模擬授業では大谷校長が外部指導者として授業にかかわることを想定して行われた。なお、実技①②③では令和元年十月に合気会から発行された合気道指導の手引第三版をもとに行われた。

六日は林常務理事司会進行のもと全国指導者研修②が行われた。三浦敏仙台市立吉成中学校教諭による実践例報告があり、合気道の授業を始めた経緯、授業内容、生徒の反応を詳しく説明した。次に大谷良明茨城県古河市立下辺見小学校校長から部活動における外部指導者についての情報共有があった。

閉講式では主催者を代表して林常務理事より挨拶があり、受講者代表に終了証が渡され三日間の研修会が閉会した。

連盟役員 年男・年女 令和五年今年の抱負

佐藤 圭史(北海道合気道連盟)四十八歳
当年の中心人物として神事(行事)を取仕切る年男となりました。これも「思し召し」と捉え、北海道合気道連盟、岩見沢合気道会の発展に尽力します。

夏坂 真也(青森県合気道連盟)四十八歳
二人の息子と合気道を始めて四年目です。道場の皆さまに支えられ稽古を続けています。今後も十二年、二十四年と続けられるよう健康でありたいと思います。

福田 真樹(和歌山県合気道連盟)四十八歳
感謝する心を忘れず、お稽古ができる時間を大切に、心身ともに健康を大切に、合気道を長く続けることができるように頑張りたいと思います。

小柳 健也(新潟県合気道連盟)六十歳
コロナ前の遠征や合宿に頻繁に参加することが望みですが、年甲斐もないでしょうか？

香森 均(宮城県合気道連盟)七十二歳
謹賀新年 今年は何年男ということ、初心に帰って、五級の技を剣の理合に照らして探求して行きたいと思っています。

瀧田 裕一(千葉県合気道連盟)七十二歳
六回目の年男となりました。元気に合気道が続けられ、又多くの素晴らしい方々に出会えたことに感謝しています。今年も元気に皆さんと稽古していきたいです。

島 恵司(富山県合気道連盟)七十二歳
晩年の植芝盛平開祖の合気道を想像し乍ら、身体を労わりつつ「和の武道」、「形のない合気道の魅力」を二人でも多くの人と共有していきます。

吉田 司(合気道兵庫県連盟)七十二歳
元気に六回目の年男を迎えることが出来ました。これも合気道のお蔭です。また、沢山の合気道を学ぶ人達に出会ったお蔭と感謝です。次回を目標に、しっかり稽古をします。

嶺岸 正樹(東京都合気道連盟)七十二歳
合気道を初めて五十二年も過ぎました。まだ先に何かがあるのではないかと思いつつ合気道が続けて稽古し、何かが見つかるまで精進していきたいと思えます。

上田 清(三重県合気道連盟)七十二歳
おかげさまで六回目の年男になりました。衰えを感じる今日この頃ですが、初心を忘れず、無理をせず、これからも頑張つて励んでまいりたいと思います。

訃報



潮見 元氏

岐阜県合気道連盟 理事長
合気道岐阜一元会 会長
令和4年8月4日 逝去
享年78歳



田中 惟光氏

愛知県合気道連盟 相談役
岡崎合気道皇道館道場 館長
令和4年8月9日 逝去
享年82歳

合気道兵庫県連盟

創立20周年記念講習会

第19回 全日本合気道連盟講習会

- ◇ 期 日：令和5年2月26日(日)
- ◇ 時 間：13時～14時30分
- ◇ 場 所：兵庫県立武道館
- ◇ 特別講師：植芝 充央 合気道本部道場長
- ◇ 申 込 先：各都道府県連盟にて受付(人数制限あり)
- ◇ 問 合 せ：合気道兵庫県連盟
堀井 悦二
079-564-1358
horii@lares.dti.ne.jp
- ◇ 主 催：合気道兵庫県連盟
全日本合気道連盟
- ◇ 主 管：合気道兵庫県連盟